

## 日本鉄鋼協会記事

**昭和 36 年度第 3 回評議員会** 日時：37年2月24日午後4時開会。場所：協会々議室。出席者：篠原評議員ほか委任状出席者とも99名。

議事：Ⅰ. 次期改選理事、監事および評議員候補者推薦の件。Ⅱ. 昭和36年度事業報告、収支決算および財産目録の件。Ⅲ. 昭和37年度事業計画案および収支予算案の件。

**昭和36年度第 11 回理事会** 日時：37年2月24日午後4時開会。場所：協会々議室。出席者：浅田会長ほか18名。  
報告事項：Ⅰ. 編集委員会に関する件。Ⅱ. 企画委員会に関する件。Ⅲ. クリープ試験組合に関する件。Ⅳ. 事務所移転に関する件。Ⅴ. 高温強度に関する座談会共催の件。Ⅵ. 英国鉄鋼協会々長より来書の件。Ⅶ. 英国 Dr. YOUNG 来日の件。Ⅷ. 印度 Durgapur に開催のシンポジウムに関する件。

協議事項：Ⅰ. 次期改選理事、監事および評議員候補者推薦の件。Ⅱ. 昭和36年度事業報告、収支決算および財産目録の件。Ⅲ. 昭和37年度事業計画案および収支予算案の件。Ⅳ. 昭和37年度表彰者決定の件。Ⅴ. 協会強化実行委員会設置の件。Ⅵ. 常務委員および編集委員辞任の件。Ⅶ. 関西支部役員改選の件。Ⅷ. 九州支部および中国四国支部に渡辺記念講演会資金交付の件。Ⅷ. 米国 ABORN 博士講演会開催の件。Ⅹ. 事務局職員採用の件。Ⅺ. 1月中収支決算の件。Ⅻ. 1月中入退会その他会員異動の件。

**昭和 37 年度第 1 回理事会** 日時：37年3月19日午後4時開会。会場：協会々議室。出席者：浅田会長ほか17名。  
報告事項：Ⅰ. 特別講演会開催の件。Ⅱ. クリープ試験組合に関する件。Ⅲ. 第5回自動制御連合講演会参加の件。Ⅳ. 国家褒章受賞者推薦の件。Ⅴ. 東洋レーヨン研究助成金並びに科学技術賞受領者に関する件。Ⅵ. 米国 AIME 大会に関する件。

協議事項：Ⅰ. 春季大会開催に関する件。Ⅱ. 支部長会議開催の件。Ⅲ. 北海道支部長改選の件。Ⅳ. 国際会議出席者推薦の件。Ⅴ. 2月中収支決算の件。Ⅵ. 2月中入退会その他会員異動の件。

**昭和 36 年度第 12 回編集委員会** 日時：37年2月14日午後5時開会。会場：協会々議室。出席者：佐藤理事ほか11名。

報告事項：Ⅰ. 会誌第4号(3月号)完成予定について。Ⅱ. 会誌第5号(4月号)掲載随意について。Ⅲ. 講演大会前刷原稿について。

協議事項：Ⅰ. 掲載論文の審査。Ⅱ. 会誌第6号(5月号)掲載論文の選定。Ⅲ. 俵賞受賞論文推薦について。Ⅳ. 編集委員の委嘱について。Ⅴ. 科学技術庁より調査資料の掲載依頼について。Ⅵ. 春季大会見学会幹事委嘱について。

**昭和 37 年度第 1 回編集委員会** 日時：37年3月20日午後5時開会。会場：協会々議室。出席者：佐藤理事ほか14名。

報告事項：Ⅰ. 会誌第3号(臨時増刊号)の完成および第4号(3月号)、第5号(4月号)の完成予定について。Ⅱ. Overseas Vol. 1 No. 3の進行状況について。

協議事項：Ⅰ. 会誌第2号および第3号の講評。Ⅱ. 第7号(6月号)の掲載原稿の選定。Ⅲ. 中国四国支部講演大会講演概要掲載について。Ⅳ. 見学会幹事委嘱について。

**昭和 36 年度第11回企画委員会** 日時：37年2月13日午後5時開会。会場：協会々議室。出席者：俵理事ほか8名  
報告事項：Ⅰ. 英国 Dr. YOUNG 来日について。

協議事項：Ⅰ. 俄国一博士記念事業について。Ⅱ. Dr. ABORN 講演会開催について。Ⅲ. Dr. SCHENCK および Dr. Durrer 講演会開催について。

**昭和 37 年度第 1 回企画委員会** 日時：37年3月27日午後5時開会。会場：協会々議室。出席者：俵理事ほか10名  
報告事項：Ⅰ. Dr. SCHENCK および Dr. DURRER 講演会開催について。Ⅱ. 東洋レーヨン研究助成金および科学技術賞受領者について。Ⅲ. 大河内賞受領者について。Ⅳ. G.E. プロセスコンピューター講演会について。

協議事項：Ⅰ. 俄国一博士記念事業について。Ⅱ. 協会強化実施準備について。Ⅲ. 第5回高温強度シンポジウム共催について。Ⅳ. Overseas Vol. II No. 3 掲載工場製品紹介について。

**協会強化実行委員会設置** 協会の強化を強力に実施するため、協会内に協会強化実行委員会を設置することとなり委員長以下次の通り委嘱された。(敬称略)

委員長 浅田長平。顧問 三島徳七、山岡 武。委員 俵 信次、秋田武夫、村田 巖、桂寛一郎、藤本一郎、俵 隆治、名児耶馨、伊木常世、入 一二、安原武彦、松本 豊。

委員辞任 常務委員 小野六郎君、編集委員 藤井行雄君 地方転出のため辞任。

**新版鉄鋼便覧完成** 昭和 32 年 7 月本会内に設けられた鉄鋼便覧改編委員会 (委員長塩沢前会長) の下で鋭意編集が進められて来たが、このたびいよいよ完成し、株式会社丸善より 4 月 4 日全国一斉に発売されることとなった。

**ABORN 博士特別講演会** 日時: 3 月 23 日午後 2 時開会。会場: 日本化学会化学図書館講堂。講演題目: 低炭素マルテンサイト鋼について。講演者: ROBERT H. ABORN 博士 (前 Director, Fundamental Research Laboratory, U. S. Steel Corp) 通訳: 梅根英二君 (富士製鉄技術開発部)

**SCHENCK 博士特別講演会** 日時: 4 月 2 日午前 10 時開会。会場: 日本相互ホール。講演題目: ドイツにおける鉄鋼研究活動の現状。講演者: HERMAN SCHENCK 博士 (ドイツ鉄鋼協会々長, アーヘン工科大学教授)。通訳: 森正治君 (八幡製鉄欧州事務所長)

**DURRER 博士特別講演会** 日時: 4 月 2 日午後 2 時開会。講演題目: 製鉄法に対する考察。講演者: ROBERT DURRER 博士 (スイス・チューリッヒ大学教授兼ロールシェン製鉄会社常務) 通訳: 伊藤ジャンヌ夫人 (八幡製鉄外務部)

**北海道支部** 支部長村田巖君転出のため辞任。後任として田村純治郎君が選任された。

**関西支部** 支部役員改選により次の通り選任。就任した。(敬称略) 支部長 桑田賢二。支部常任理事 三谷裕康 支部理事 桑田賢二, 森田志郎, 盛 利貞, 足立 彰, 三谷裕康, 山本信公, 井上友喜, 上村勝二, 浜本甲子生, 中島泰祐, 高尾善一郎, 今井光雄。支部会計監事 堀田正之, 西岡多三郎。支部監事 二川和正

1 月 27 日見学会を開催。川崎製鉄葺合工場を見学した。参加者 87 名。

**東海支部** 支部長佐藤知雄君任期満了退任, 新たに内川 悟君が選任され就任した。

**中国四国支部** 3 月 1 日広島県水産会館において支部第 7 回講演大会を開催した。当日行なわれた講演次の通り。

1. 高クロム系材料の靱性強度におよぼす窒素の影響について ○宇都 善満, 渡辺貞四郎
2. 超高压発生装置 樟本 浄恵, ○亀井 隆博, 辰本 英二, 藤原 博
3. 酸性鋸滓の塩基度迅速判定法について ○中村 信夫, 広田 博次
4. 鑄鉄の腐蝕液による腐蝕について ○桑原猪三男, 大石 時雄
5. プレスに於ける薄鋼板の一評価法 ○世良 真一, 中島 貞一, 菊永 紘
6. 低温用電縫管の製造について 守田 貞義, 伊藤 悌二, 今井 宏, ○高橋 清吾
7. 高速度鋼の溶液窒化処理について (第 2 報) 佐藤琢磨男, 朝隈 義幸, ○蔵田 繁登, 堂城 哲
8. 鑄鋼の凝固温度およびスプーンテストと温度との関係について 浦部 広明, ○高橋 朝光
9. 鑄鋼押湯の Hot top (頂部電弧加熱) 使用について 岸川 利一, ○勝田 昭

終つて、渡辺記念特別講演として、「欧米における塑性加工研究の現状」と題する東京工業大学教授作井誠太君の講演が行なわれた。

**九州支部** 3 月 3 日九州工業大学記念講堂において渡辺記念講演会を開会した。講演: 最近の耐熱材料の発達について一九州工業大学名誉教授 嘉村平八君